

令和6年度福岡県高等学校総合文化祭 放送文化部門福岡地区大会 実施要項

1. 目的 NHK高校放送コンテストに準じる。
2. 主催 福岡県高等学校芸術・文化連盟 福岡支部 放送文化部門
福岡県教育委員会
3. 実施部門及び日時・会場
(アナウンス) 令和6年9月22日(日) 受付8時30分 開会9時15分
終了予定16時30分
福岡県立香住丘高等学校
(朗読) 令和6年9月23日(月・祝) 受付8時30分 開会9時15分
終了予定16時30分
西南学院高等学校 福岡市早良区百道浜1-1-1 092-841-1317
※両日とも8時45分から顧問会議を行います。また、本部業務担当の先生の集合は8時です。(後述)
4. 参加資格
 - (1) 福岡県高等学校芸術・文化連盟に加盟の学校に在学する生徒。なお、学校単位の申し込みとし、生徒個人での申し込みは受け付けない。
 - (2) 放送部又は委員会等に所属し、連盟指定の「個人情報の使用に関する承諾書」を各校で提出していることを原則とする(詳細は各校高文連担当者を確認すること)。
『参加生徒の氏名、性別、学校名、写真、音声、ビデオ映像及び出品作品の写真等を高文連の公式ホームページ、印刷物、教育委員会への報告及び報道機関への情報提供として使用します。』
 - (3) 同一生徒が、アナウンスと朗読の両方に参加することは認めない。
 - (4) 参加校の顧問は、大会当日の運営または係に必ず参加することとする。
5. 上位大会(県大会)への推薦
 - (1) アナウンス・朗読それぞれの部門における上位入賞者を県大会へ推薦する。
※審査では優勝・第2位～第6位・入賞・入選を決定し、入賞以上を推薦する。
 - (2) 各部門における参加者数が30名以内の場合の推薦者数は10名とし、それを超える場合は4名を超えるごとに推薦者数を1名増やす。ただし、推薦者数の上限は各部門とも30名とする。
※推薦者数はそれぞれの実施日に、最終的なエントリー数が確定した後、開会式で告知する。
(上位大会の詳細については、閉会式での説明及び配布される県大会の公文書を参照。)
6. 大会エントリー・審査費用
 - (1) エントリー費および審査費は、無料とする。(福岡県高等学校芸術・文化連盟からの費用で実施)
 - (2) 出場にかかわるその他の費用(郵送料・交通費・食事代等)は、各校の定めにより負担すること。

7. 参加規程

〈アナウンス〉

- (1) 1校あたり16名以内のエントリーとする。
- (2) アナウンスのはじめに、番号と氏名を読むこととする(学校名・学年は読まない)。時間はそれらを含め、**1分10秒以上1分30秒以内**とする。

〈朗読〉

- (1) 1校あたり16名以内のエントリーとする。
- (2) 次の指定作品の中から1編を選び、自分の表現したい部分を抽出して朗読する。
 - ① 『或る「小倉日記」伝』 松本清張 著 (新潮文庫)
 - ② 『読書の森で寝転んで』 葉室麟 著 (文春文庫)
 - ③ 『コンビニ兄弟』 町田その子 著 (新潮文庫)
 - ④ 『車輪の下』 ヘルマン・ヘッセ 著 実吉捷郎 訳 (岩波文庫)

※抽出は文頭から開始し、文末で終了すること。一文途中での開始や終了は「改変したもの」とみなす。
※本文中の()内も読むこと。ただし、読みがな・注釈は除く
※①については、作品名として選んだ短編名を読むこと。
※③については、続編の『コンビニ兄弟2』『コンビニ兄弟3』は含まない。
※④については、指定された訳者、出版社のものに限る。著者名は「ヘルマン・ヘッセ」と読む。訳者名は読まない。
- (3) 朗読のはじめに、番号・氏名・作者名・作品名を読むこととする(学校名・学年は読まない)。時間はそれらを含め、**1分30秒以上2分00秒以内**とする。

〈共通事項〉

- (1) 審査基準は、NHK杯全国高校放送コンテストに準じる。
- (2) 審査は、地区専門委員が委嘱する者で行い、その合計点で順位を決定する。同点の場合は、規定により順位を決定する。
- (3) 誤読・読み飛ばしは、規定に準じて減点の対象とする。規定時間違反は、失格とする。
- (4) 大会では**まず予選審査を行って決勝進出者を選出し、その後同日中に決勝審査を行う**。予選では、出場者は申し込み時に提出した各自の原稿を読むこととする。決勝では、当日の受付時に配布される決勝課題を読むこととする(決勝の詳細については、大会当日に配布する要項に掲載する)。
- (5) 大会終了後、発表者全員に各審査員からの講評用紙を配付する。

〈注意事項〉

- (1) 両方の会場とも、念のため、上履き、下足入れを持参すること。
- (2) **開会式には必ず参加すること。**
- (3) 発表中の会場内では、発表者に配慮した入退室(移動)や私語を慎むなどマナーを守ること。
- (4) **発表5人前からの控席への着席を遵守すること。順番になっても不在の場合は失格となる。**
- (5) 会場への携帯電話などの持込は厳禁。貴重品の管理については、各校で責任を持って行うこと。
- (6) 会場校での電源(コンセント)の使用は禁止する。
- (7) 発声練習・食事は所定の場所で行うこと。ゴミは持ち帰るとともに使用場所の復元に努めること。
- (8) 会場校や周辺への迷惑となるため、会場校周辺で早朝からの待ち合わせはしないこと。
- (9) 災害など緊急時には高文連の申し合わせにしたがって対処するため、前日を含め、顧問と連絡を取ることができるようしておくこと。

〈申し込みについて〉

- (1) 原稿は別紙見本を参考に作成し、一人につき3枚送付してください。(提出された原稿の返却は行わない。)
- (2) 提出後の原稿の訂正・差し替えは認めません。(なお、原稿は県大会まで同じものを使用します。)
- (3) 同一部門に2名以上エントリーする場合、参加生徒の実力が均等となるよう、生徒をA・Bの2つのグループに分けてエントリーを行ってください。
※アナウンス・朗読ともにA会場・B会場の2会場で実施します。原則として申込時のグループをそのまま会場の振り分けに反映させますが、編成の都合上グループを変更する場合があります。予めご了承ください。
- (4) 申込用紙の提出にあたっては、記入内容に不備や記入漏れがないよう注意してください。
- (5) 申込用紙は高文連のホームページ「各支部の情報」⇒「福岡支部」のダウンロード欄からダウンロードができます。ご利用ください。

8. アナウンス・朗読部門の申込締切日時・提出先(兼 問い合わせ先)

① 参加申込書メール送付……令和6年9月6日(金) 17時必着

宛先 筑紫丘高校 青木雄志 aoki-y4@fku.ed.jp

② 原稿……令和6年9月12日(木) 17時必着

宛先 〒815-0041 福岡市南区野間2丁目1番1号
福岡県立筑紫丘高等学校 青木雄志

③ 参加申込書原本……大会当日

メールで送付した申込用紙をプリントアウトして公印を押したものを大会当日に持参してください。
(原稿と一緒に郵送でも可)

9. 諸連絡

〈顧問の先生方へ〉

- (1) 大会当日は、各部門とも午前8時45分から顧問会議を行いますので、必ずご出席ください。また、本部待機の先生は8時に本部にご集合ください。(本部待機の先生は個別にご連絡します。)
- (2) 毎回、参加申込書の記入内容に多くの不備が見られます。生徒氏名の読みがな、学年、作品番号、抽出開始ページ(朗読にエントリーする場合)等、提出前に記入漏れがないか必ず確認を行ってください。なお、不備があった場合、軽微な不備については問い合わせをせずに判断することがあります。
- (3) 顧問の先生方には、運営委員及び各係(進行・計時・誤読)の依頼を行います。必要な文書は顧問名宛で学校へ送付しますので、確実にお受け取りください。「4. 参加資格」にあるように、「顧問がいずれかの係を引き受ける」ことが大会参加の条件です。ご協力をよろしくお願い致します。
- (4) 都合により顧問以外が引率する場合は、申込書に本来の顧問名・連絡先と実際に引率する顧問名・連絡先の両方を記載してください。日程の途中で入れ替わる際も同様にしてください(入れ替わる時刻を通信欄に明記してください)。その他各学校固有の事情による措置については、応じられるものとできかねるものがありますので、早めに連絡をお願いします。
- (5) 災害など緊急の場合、高文連の申し合わせにしたがって対処します。申込書には、前日を含めて、顧問に確実に連絡を取ることができる連絡先をご記入ください。
- (6) エントリー番号の事前公開は行っていません。大会当日に受付で配付されるエントリー一覧を見て、番号を確認してください。
- (7) 受賞した際にお渡しする賞状の順位・学校名・氏名・日付等は、高文連での申し合わせにより鉛筆書きとしています(毛筆での記入はありません)。

(8)優勝トロフィーは持ち回りですので、次回(1年後)の地区大会時には必ず持って来てください。レプリカの授与はありません。リボン(ペナント)が必要な際は専門委員へご連絡ください。

〈審査結果の発表および表彰について〉

- (1)閉会式にて、審査結果の発表と表彰を行います。決勝に進出された場合は、必ず閉会式に出席してください。
- (2)県大会出場者は、閉会式後に県大会発表順のくじを引きます。福岡地区内での順番を決めるくじで、その番号をもとに県大会でのエントリー番号が決まります。(くじ引きの番号は県大会のエントリー番号ではありませんのでご注意ください)
- (3)トロフィーをお持ちの学校は、筑紫丘高校青木までご連絡ください。

〈番組部門について〉

- (1)各学校各部門1作品の参加とします。部門名は、別紙の参加申込書を参照してください。
- (2)番組部門については地区大会を行いません。アナウンス・朗読部門とは提出物・申込先・締切日が異なるため注意してください。締切日および申込先は下記の通りです。
 - ・締切日……**令和6年9月25日(水) 17時必着**
 - ・申込先……〒822-0034 福岡県直方市山部810-7 福岡県立鞍手高等学校 中山英治 宛
- (3)番組部門に関する問い合わせは、鞍手高校の中山先生(専門委員長)へ、FAXまたはメールで行ってください。

〈今後の行事について〉

- ・県大会
 - 期 日 令和6年10月20日(日) ※必ず公文書でご確認ください。
 - 会 場 福岡工業大学
- ・第8回全九州高等学校総合文化祭福岡大会(第46回九州高校放送コンテスト)
 - 期 日 令和6年12月13日(金)~15日(日)
 - 会 場 福岡工業大学

〈地区大会結果の照会について〉

- (1)大会終了後、各校の代表顧問のメールアドレス宛に審査結果照会用のPDFファイルを送信します。PDFファイルが閲覧できるよう準備をお願いします。
- (2)データの送信時期は大会終了後一週間以内を目安としています。予めご了承ください。
- (3)送信する内容には個人が特定できる情報を含みますので、取り扱いの際には相応の注意と配慮をお願いいたします。(原則として、生徒に直接データを見せることはお控えください。)